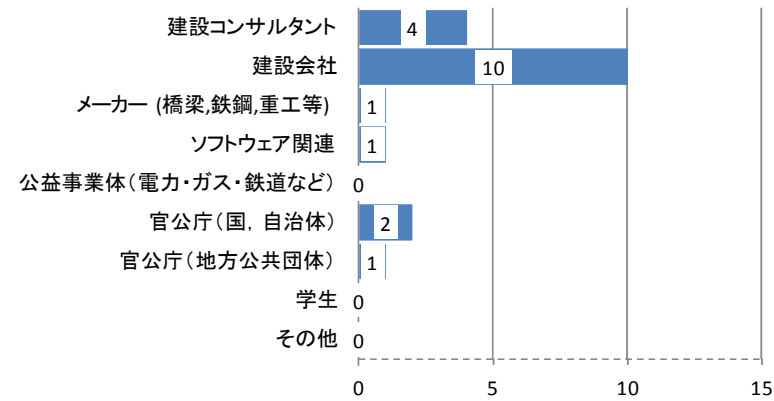


土木学会継続教育プログラム 平成 23 年度「構造工学における有限要素法の基礎と応用講習会」 受講者アンケート調査結果

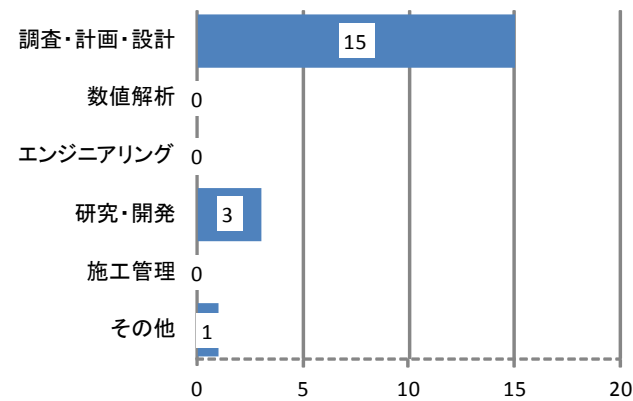
開催日： 平成 23 年 10 月 25 日(火), 26 日(水)
 会場： 土木会館 2 階 講堂
 参加者： 27 名 (申込者数：23), 昨年度：36 名
 アンケート回答数： 19

1. 受講者のプロフィール

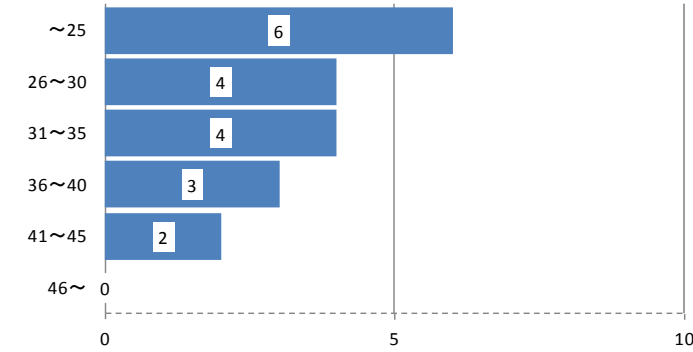
1.1 所属



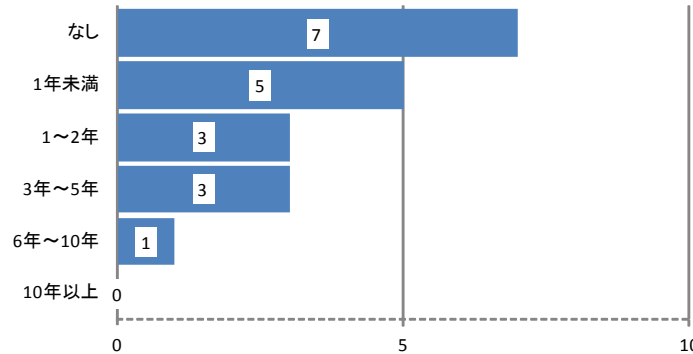
1.2 業務内容



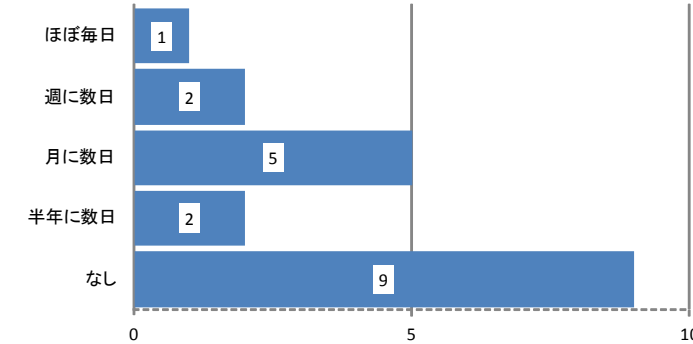
1.3 年齢



1.4 FEM 解析の経験

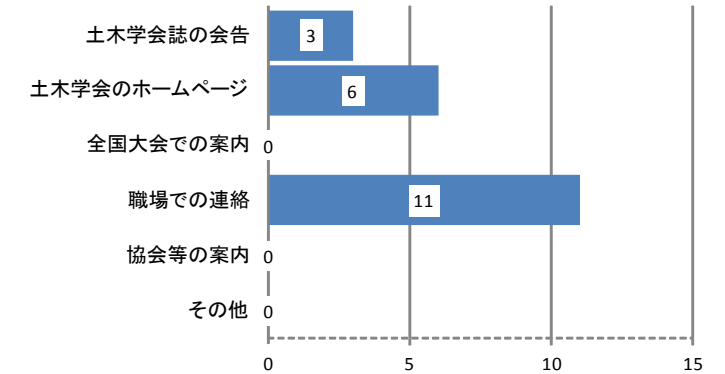


1.5 FEM 解析の頻度 (最近半年間)

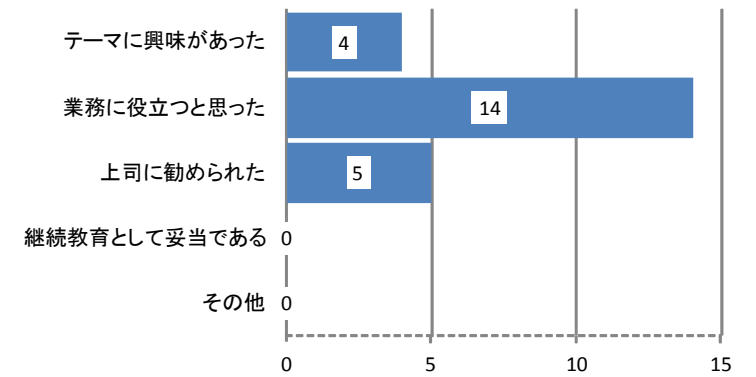


2. 講習会について

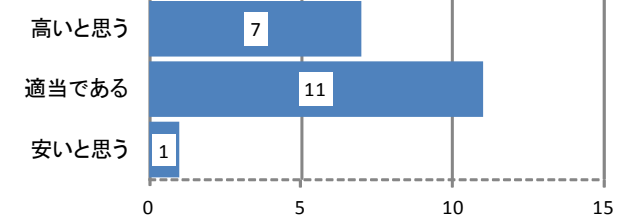
2.1 本講習会を何で知りましたか (複数回答可)



2.2 参加の動機をお答えください。(複数回答可)

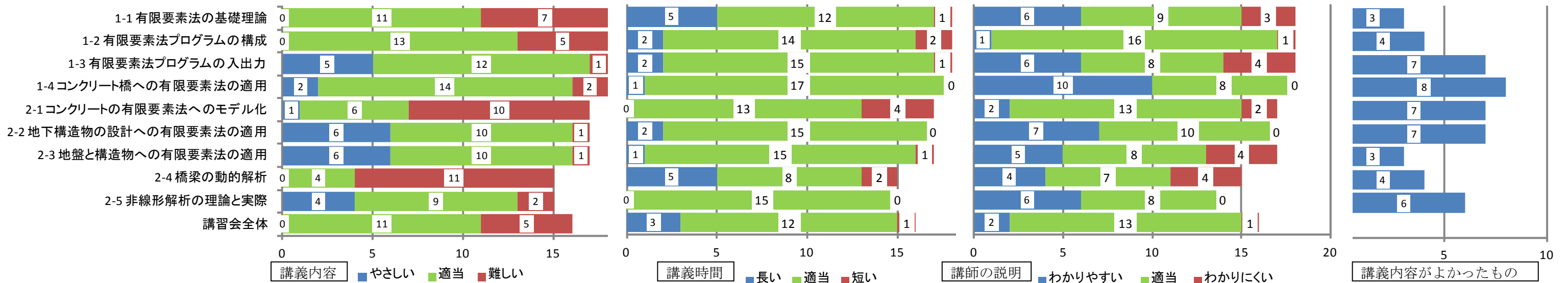


2.3 参加費についてお答えください。(会員 10 千円, 学生会員 5 千円, 非会員 13 千円)



2.4 講義内容の難易度と講義時間, 講師の説明について, セッション毎にお答えください。

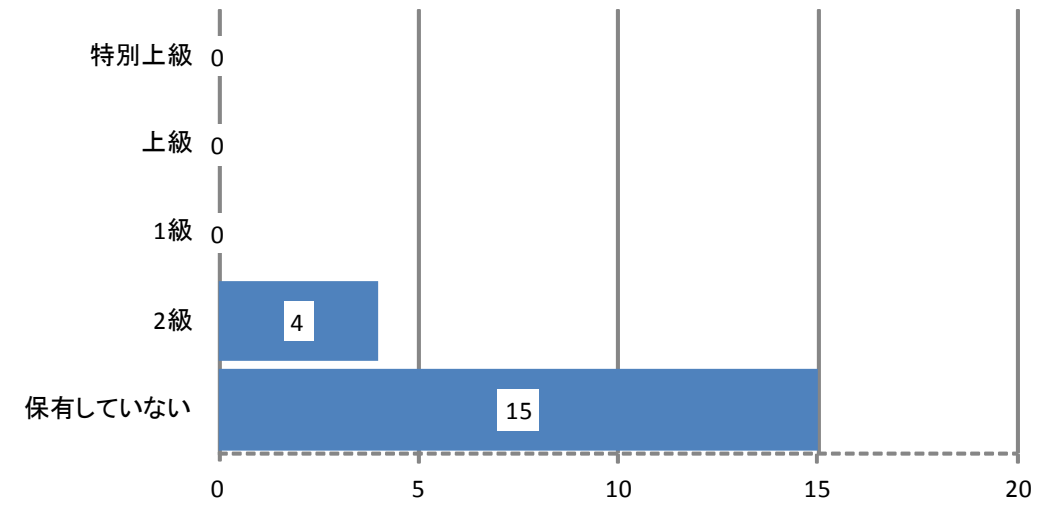
2.5 講義内容が特に良かった (啓発された, 実務に役立つ) セッションをお答えください。(複数回答可)



2.6 感想・意見などありましたらご記入ください。

No.	所属 年齢	感想・意見
1	建設会社 26～30	地盤と構造物をモデル化する際にジョイント要素を考慮するが、設定に迷う上に資料も少ないため、詳しくしてもらえたら嬉しい。メモが追いつけないので、当日スライドを印刷してほしい（テキストにないスライドが多い）
2	官公庁（国、 自治体） 36～40	コンクリートに特化した講義を行ってほしい。（地盤とは考え方が全く違うので、実務上いかせるように）
3	建設コンサル タント ～25	今回は、FEM の基礎理論の確認、FEM プログラムの注意点の学習、さまざまな構造物への適用事例の学習を目的に受講した。今後、実務に役立てていけたらと思う。
4	メーカー ～25	講義内容は分かりやすく、適当であったと思うが、全体的に内容を詰め込みすぎ、もう少し時間をかけて説明を頂きたい講義がいくつかあった。また、コンクリートの FEM の適用について、もう少し詳しく知りたいと思い、コンクリートについての講習会を開催して頂けたら、非常にうれしく思います。よろしくお願ひ致します。
5	建設コンサル タント 36～40	弾性解析についての具体例がもう少し、詳しく（時間をさいて）されると良かった。1-3 講で興味深い（RC 梁をソリッドでモデル化についての）があり、ここを手厚くして良いと思う。
6	建設会社 ～25	もう少し地下構造物に適用した話を詳しくお聞きしたかったです。講師の方々ありがとうございました。
7	官公庁（国、 自治体） 26～30	当日使用するパワーポイントを配布資料として頂きたかった。
8	建設会社 31～35	もっとテキストを用いて進めたら良いのではないのでしょうか？
9	ソフトウェア 関連 41～45	教材と実内容の違いがありすぎて困ります。教材を予習した上での受講の形式であれば、事前に教材を配るべきです。11 月中旬に DL できるということですが、遅すぎるのでは？
10	建設コンサル タント 31～35	地盤と構造物の接触面の考え方を知りたかった。

1.6 保有資格（土木学会認定技術者資格）



以上